

第1回 三重県議会「議員勉強会」開催要領

■趣 旨

人口減少社会を迎え、地方には、いかにして持続可能な地域社会を構築していくかが問われている。

しかし、従来の価値観上においては、東京に代表される都市部の吸引力は圧倒的であり、U I ターンによる移住や若者定住の促進に大きな期待はかけにくい。

地方が移住・定住の促進を図るにあたっては、地域資源の活用によるしごとの創出や、地域への理解と愛着の育成などによる、従来型の価値観とは異なる生き方を提示することが求められている。

『半農半X』という新たな時代のライフスタイルを事例に、地域に人を惹きつけるということを考察し、人口減少社会における移住・定住の促進について理解を深めるものとする。

■日時・場所

平成27年7月13日（月） 13：30～14：45

三重県議会議事堂3階 全員協議会室

※ 議員勉強会終了後、人口減少対策調査特別委員会での参考人質疑を予定しています

■講師・演題

「人口減少社会の移住・定住促進

～地域における魅力ある生き方『半農半X』～(仮題)」

講師：塩見 直紀（しおみ なおき）氏（半農半X研究所代表）

【講師紹介】

○塩見 直紀（しおみ なおき）氏

1965年京都府生まれ。民間会社勤務を経て、2000年に半農半X研究所を設立。持続可能な農ある小さな暮らしをベースに、それぞれのライフワーク等を活かし、社会的な仕事により問題解決を図るライフスタイル『半農半X』を20年前から提唱。新たな時代の生き方として、幅広く発信している。総務省地域力創造アドバイザー、京都府地域力再生活動アドバイザー、京の田舎ぐらし・ふるさとセンター、「くらしたい国、富山」推進本部、綾部市情報発信戦略会議など委員等履歴多数。著書（共編著）に『半農半Xという生き方【決定版】』『半農半Xの種を播く』など多数。著書は翻訳され、海外でも共感を集めている。

